

平成24年第1回市議会臨時会 … 1～2面
市の放射能対策 … 3面
所得税と市・県民税の申告受付 4～6面
15万人のひろば … 8～9面
おしらせ・2月の相談日 … 12～13面
2月の休日当番医 … 16面

1月16日・平成24年第1回市議会臨時会

同報系防災行政無線の早期整備や 産廃業者による被害者支援の補正予算など可決

平成24年第1回市議会臨時会が1月16日に開会され、緊急時に市民の皆さんに一齐に情報をお知らせする「同報系防災行政無線システム」を前倒し整備するための予算や、南部工業団地内の産業廃棄物処理施設による健康被害者団体を全面的に支援するために必要な条例と予算を可決し、同日閉会しました。

今号では、臨時議会で可決いただいた2つの議案の内容をお知らせします。

同報系防災無線を前倒し整備

市ではこれまで、阪神大震災で、有線系の通信網が寸断され、携帯電話もかからず、出先機関と災害対策本部の意思疎通ができなかった事実と、その数年前に発生した釧路沖地震で、釧路市で地域防災系の無線で各地域の状況が逐次本部に連絡され、本部からの指示を各地域が受けて住民に対応できたという事実を踏まえ、釧路方式を参考に地域防災系の無線を整備してきました。

具体的には、市民の皆さんが避難場所へ避難されていることが前提となりますが、災害対策本部は地域防災無線を活用して、防災関連機関やライフライン、各避難場所などの情報収集を行い、的確な指示を市内9か所に設置した支部連絡所に伝達し、支部連絡所は、各避難場所に向けて指示や情報を伝達していきます。

また、広報車や消防団の車両などによる広報活動も同時に行っていきますので、地域防災無線網と、支部連絡所と各避難場所の連絡体制をしっかりと整備していけば、必要な情報収集と

指示や情報の伝達は十分可能であると考えてきました。

◆震災の教訓を生かして

しかし、「東日本大震災」では、計画停電情報や乳児用飲料水の臨時給水実施のお知らせを、市や消防団の車両を通じて行ったところ、市民の皆さんから、「広報車両からの情報が聞き取りにくい」、「市から情報を得られなかった」などのご意見をいただきました。

また、関宿地域には、合併前から同報系の無線が整備されていたため、今回の広報活動はこの無線を使って実施し、同報系の無線が有効に機能することも分かりました。

そこで、市では、地域防災系に加えて緊急時に市民の皆さんに一齐に情報をお知らせする「同報系防災行政無線システム」を整備することとし、震災後間もない23年4月に設計費用の補



緊急情報を210か所の拡声子局から一齐発信（写真は合併前関宿地域に整備された拡声子局）

◆正予算を専決処分しました。

当初、今年度中に実施設計を行い、24年度から25年度にかけて合併特例債を活用して工事を行う計画でしたが、国の3次補正予算で補助金が交付される見込みとなり、しかも市が負担する費用は合併特例債よりも有利な条件の地方債が利用できることになりました。

また、当該補助金や地方債を活用するためには、今年度中に必要な予算措置をしなければならぬことから、臨時議会に整備費用の補正予算案を提案し、可決いただきました。

◆野田地域には158か所を新設

関宿地域には、合併前に50か所の屋外拡声子局が整備されていますが、アナログ方式のため、

野田地域との一体的な整備や運用に必要となるデジタル方式に変更します。

また、野田地域には避難場所の学校や公園、公共施設などを中心に、市民の皆さんの協力をいただきながら158か所の屋外拡声子局を設置していく予定です。

産廃業者による健康被害者を支援

南部工業団地内にある有限会社柏廃材処理センターは、千葉県から「産業廃棄物処分業」と「特別管理産業廃棄物処分業」の許可を受けた事業者で、平成19年4月に操業を開始しました。施設の建設に際しては、地元自治会から16年9月に建設反対の陳情書が県に提出され、市も県に対し、周辺の環境保全や施設管理体制などの指導を強く要望する意見書を提出しています。

放射能対策

自治会要望での測定と測定器の貸し出し



市では、自治会の要望に基づき、自治会内の公共施設の放射線量の測定を行っています。また、私有地の測定を希望

される方を対象に、測定器の貸し出しも行っています。貸し出しは、平日8時30分までは13時30分から、3時間30分

単位で行い、測定の結果、市の基準以上の値が出た場合は、市で再測定の上、除染を進めます。

【予約方法】測定または測定器の貸し出しを希望する方は、電話か直接環境保全課へ

【問合せ】環境保全課

しかし、県は関係法令や設置基準に適合しているとして、18年6月に施設の設置を許可し、同年9月には「産業廃棄物処分業」を、19年3月には「特別管理産業廃棄物処分業」を許可しました。

◆独自に健康調査を実施

操業以降、周辺住民より施設が排出する排ガスなどの苦情が県や市に頻りに寄せられおり、指導権限を持つ県はその都度、立ち入り指導を行ってきましたが、状況は改善されませんでした。

市は、周辺住民の健康と安全安心を第一に考え、県の立入調査に同行するとともに、21年9月、周辺住民の健康被害調査を行い、結果を県に報告し、徹底した調査指導を強く要望しました。市の要望を受けた県は、立入調査による排ガス測定と苦情発生時の対応に加え、同年11月か

ら約2か月間、大気測定車による二酸化硫黄や窒素酸化物などの常時測定やばい煙や揮発性有機化合物（VOC）排出量の測定を実施しましたが、健康被害の訴えは徐々に増え、苦情の範囲も広がり、異臭騒ぎも多発する状況が続いていました。

◆さらなる独自対策を表明

そこで市は、さらなる独自の取り組みとして、環境測定分析の実施や県の立入調査権を得ての24時間調査を実施することとし、22年6月からは、市職員が県職員の併任辞令を受けて立入調査権を得たことから、24時間体制で苦情に対応し、これまでに約70回の立入調査を実施しています。さらに、昨年3月には大気測定局を設置し、4月から無機性ガスの連続測定を開始し、現在、2局目の整備も進めています。

◆県が地元調査結果を説明

また、県は昨年8月に地元自治会や周辺住民を対象に説明会を開催し、22年度に市と合同で実施した健康被害調査の結果から、「調査の中心付近の諸施設が施設近隣の住民における症状の多発に強く関与していることを示唆する考えられる」との見解を出す一方、これまでの各種測定に基づき、「VOCについては、当該施設が周辺に与える影響はほとんどないと考えられる。また、近隣において別のVOC排出源の存在も明らかになった。従って、周辺住居で測定したVOCの発生源は必ずしも当該施設とはいえないと思われる。塩化水素については、焼却施設の排気ガスの影響により周辺の塩化水素濃度の上昇に寄与している可能性はあるものの、周辺環境においては環境目標値を下回っている」との見解を示しました。

えるにあたり、これまでの経過から当該施設の操業が健康被害に深く関わっていると考え、許可権者である千葉県に要望書を出すなどして、更新反対を表明し、市民や市議会も許可更新しないことを求める要望書や意見書を提出しています。

しかし、県は許可の有効期限となる9月21日を過ぎても審査を継続し、施設も操業を継続していましたが、立入検査による施設確認や欠格要件の確認などから許可要件を満たすとして、昨年12月20日に許可を決定しました。

◆被害者支援を臨時議会で可決

市では、県の許可決定を受け、この問題を国の公害等調整委員会へ持ち込み、裁定を受ける考えですが、市には原告適格がなく、被害者に訴えてもらうことになることから、弁護士費用などの財政的支援や観測体制を強化しデータを揃えるなど、被害者を全面的に支援していくこととし、臨時議会に条例案と必要な経費の補正予算案を提案し、可決いただきました。

【問合せ】補正予算は財政課、

防災無線の整備は市民生活課、柏廃材処理センターによる健康被害者への支援は環境保全課

学校や保育所など11か所で完了 さらに私有地の除染も実施へ

市では、国より厳しい基準で、子どもたちが利用する施設を第一に除染に取り組んでいます。1月18日現在、学校や保育所など11施設の工事が完了し、1月中には公園を除く対象施設での工事が全て完了予定です。対象数が多い公園に関しても順次作業を進めています。さらに、皆さんの不安を解消し、安心して生活していただこうと、除染実施計画を策定し、私有地の除染にも対応していきます。

市では、昨年8月26日に制定された、平成24年1月1日に全面施行となった「平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖

地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」いわゆる「特措法」に基づく除染を前倒し適用し、さらに、国よりも厳しい測定高5センチメートルで毎時0.23マイクロシーベルトを市独自の除染基準として、昨年12月から学校や保育所、公園などの除染を開始しました。

■除染完了箇所の測定結果(大気・1月18日現在)

場所	除染完了日	測定高さ	測定値(マイクロシーベルト毎時)	
			除染工事前	除染工事後
福田公民館 (芝生広場中央)	23年12月12日	100cm	0.28	0.09
		50cm	0.33	0.10
		5 cm	0.36	0.08
南部地区スポーツ広場 (南西角付近)	23年12月7日	100cm	0.23	0.10
		50cm	0.31	0.11
		5 cm	0.53	0.11
福田保育所 (北西隅)	23年12月10日	100cm	0.14	0.11
		50cm	0.16	0.12
		5 cm	0.26	0.11
二ツ塚学童保育所 (サッカーゴール付近)	23年12月14日	100cm	0.23	0.11
		50cm	0.26	0.10
		5 cm	0.28	0.09
福田中学校 (屋外校舎北西角)	24年1月13日	100cm	0.44	0.18
		50cm	0.70	0.19
		5 cm	0.99	0.17
福田第二小学校 (体育倉庫付近)	24年1月13日	100cm	0.35	0.14
		50cm	0.50	0.12
		5 cm	0.80	0.10
大境公園 (園名板裏)	24年1月16日	100cm	0.19	0.11
		50cm	0.24	0.12
		5 cm	0.33	0.08
今上児童遊園 (すべり台わき)	23年12月19日	100cm	0.14	0.05
		50cm	0.17	0.05
		5 cm	0.31	0.05
西新田公園 (遊具わき)	23年12月17日	100cm	0.17	0.08
		50cm	0.21	0.06
		5 cm	0.24	0.06
東新田公園 (南側ベンチ前)	24年1月14日	100cm	0.17	0.07
		50cm	0.21	0.07
		5 cm	0.32	0.05
山崎児童遊園 (プランコわき)	24年1月10日	100cm	0.23	0.06
		50cm	0.26	0.07
		5 cm	0.33	0.05

※各施設の測定箇所は、除染工事前の詳細測定で最も高い値を測定した場所
 ※除染工事前の測定値は、除染工事直前に実施した詳細測定の結果
 ※除染工事後の測定値は、除染工事後の最新の測定値

また、公園は、1月18日現在、対象となる32か所のうち、5か所が完了し、今後も早期完了に向け順次除染を進めていきます。

私有地[※]も除染計画策定へ

国が実施した航空機モニタリングの結果では、市の一部に特措法の除染基準以上となる部分が存在していることから、昨年12月28日に野田市全域が「汚染重点調査区域」に指定されました。国の指定を受けた市では、区



除染後の全ての施設で市基準値をクリア

域を定めて、「除染実施計画」を策定し、除染は同計画に基づき市が実施し、費用は前倒して実施したものも含め、国が負担するとされています。

しかし、国は測定高50センチメートルから1メートルで基準値以上となった箇所の除染が対象で、市が除染基準とした測定高5センチメートルで該当する部分は除外されます。

市では、市民の皆さんの不安を解消し、安心して生活していただくとうと、私有地を含めた全域の除染に関し、国の特措法に基づく除染基準に市独自基準による除染箇所を加えた除染実施計画を策定し、除染を進めることとしました。

1月中旬に、除染対象や方法、スケジュールなどを記載した計画の素案を取りまとめ、今月上旬から、パブリック・コメント手続を実施し、皆さんから頂いたご意見を反映した計画を策定していく予定です。

【問合せ】環境保全課、学校は教育総務課・学校教育課、保育所は保育課、公園はみどりとお水のまちづくり課、公民館は社会教育課、スポーツ広場は社会体育課、学童保育所は児童家庭課

確定申告は2月16日から3月15日まで

所得税は柏税務署で 市・県民税はム体青少年ホームで申告を



所得税の確定申告は、昨年1年間に得た所得をもとに申告書を作成するものです。

税は、道路や教育、福祉、公共施設の整備などに必要な財源ですので、確定申告の対象になる方は、忘れずに申告してください。

一部会場の変更や 控除の廃止など

毎年中央公民館で開催していた相談会は、同館改修工事のため、会場を勤労青少年ホーム体育室へ変更します。勤労青少年ホーム駐車場は利用できませんので、市役所・文化センター駐車場が公共交通機関をご利用ください。

◆東日本大震災による雑損控除
東日本大震災による損害の雑損控除の相談は税理士会主催の相談会か税務署で相談してください。市主催相談会では相談できません（記載済みの申告書受付は可）。

◆年少扶養控除等が廃止に
平成23年分の所得税（市・県

民税は24年度）から、16歳未満の

扶養親族（年少扶養親族）に対する扶養控除などが廃止になりました。

ただし、市・県民税の非課税限度額や保育所保育料などは年少扶養親族の人数を含め算定しますので、該当箇所に記入をお願いします。

税理士会による 無料申告相談会

税理士会では、税務署の混雑緩和のため、確定申告書の無料申告相談会を市内で開催します。

【日程・会場】2月3日（金）10日（土）（回は除く）勤労青少年ホーム体育室

【相談時間】9時30分～正午と13時～15時30分（事前予約不要）※混雑状況により、早めに受付を終了する場合があります

【対象者】小規模納税者で所得税と消費税の申告をされる方、年金受給者と給与所得者で所得税の申告をされる方、雑損控除（東日本大震

災による損害の申告をされる方
※株式・土地・建物などの譲渡所得のある方や、贈与・相続税に該当する方、申告内容が複雑な方は、無料申告相談会では相談できませんので、柏税務署でご相談ください

※市・県民税の申告相談は行いませんので、ご注意ください
なお、会場に設置するパソコンを使って国税庁へ直接確定申告書を送信できますので、利用する場合は、電子証明書付き住民基本台帳カードをお持ちください。この場合、最高4千円の税額控除を受けられます（22年分以前の申告で適用された方は、対象外です）。

◆必要書類
○源泉徴収票の原本（給与・公的年金）
○報酬などの支払調書の原本
○生命保険料・地震（損害）保険料の控除証明書の原本
○配偶者特別控除を受ける方は、配偶者の所得が分かる書類
○国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料などの社会保険料の支払い額の分かるもの（23年中に納付した分）
○国民年金保険料の控除証明書（添付が必要）か領収証書の原本

○医療費の領収書の原本（合計金額を事前に計算を）、保険金などで医療費の補てんされた金額がある場合は金額の分かる書類
○そのほか収入金額や必要経費、控除金額の分かる書類
○還付金の振込口座の分かるもの
○印鑑、黒ボールペン、電卓
なお、国民健康保険税と後期高齢者医療保険料、介護保険料の控除額が領収書の紛失などで不明の場合、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料は国保年金課、介護保険料は高齢者福祉課（いずれも閑宿支所・各出張所でも可）へ。国民年金保険料の控除証明書を紛失した場合は、3月15日（金）まで設置された控除証明書専用ダイヤル ☎0570-1070-117へお問い合わせください。

所得税の確定申告は 柏税務署へ

所得税の確定申告書の提出と納付は、2月16日（金）から3月15日（金）までです。

確定申告期間終了間際には、税務署が大変混雑しますので、早めの提出をお願いします。

確定申告が必要な方は、次のいずれかに該当する方です。
○事業所得や農業所得、不動産

所得などがある方

○株式、土地、建物などの譲渡がある方

○給与所得があり、次のいずれかに該当する方：①給与収入額（年収）が2千万円を超える方、

②給与を1か所から受けていて給与所得以外の所得が20万円を超える方、③給与を2か所以上から受けていて、主でない給与の収入額と給与所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える方、④住宅借入金等特別控除、雑損控除、医療費控除などの控除を受けようとする方、⑤パートやアルバイト、中途退職などで勤務先で年末調整をしていない方、⑥給与所得者以外で所得税を納めていて、還付を受けようとする方など

【会場】柏税務署
【必要書類】税理士会による無料申告相談会と同じ
【郵送による提出】所得税の確定申告書を郵送で提出する場合は直接、〒271-8522 柏市あけぼの2丁目1番30号柏税務署へ送付してください。

なお、控えが必要な方は、住所・氏名を記入した返信用封筒に切手を貼り、同封してください。
◆2月19日と26日の日曜にも受付

■市と税理士の無料申告相談会日程

会場	開催日	相談時間	備考
勤労青少年ホーム体育室	2月3日(金)、 2月6日(月)～10日(金)	9:30～12:00 13:00～15:30	税理士会主催 (土・日を除く)
南コミュニティ会館	2月1日(水)	9:00～12:00 13:00～15:30	野田市主催
北部公民館	2月2日(木)		
東部公民館	2月7日(水)		
川間公民館	2月8日(木)		
南部梅郷公民館	2月9日(金)		
福田公民館	2月10日(土)		
中央コミュニティ会館 (樺のホール内)	2月14日(水)		
勤労青少年ホーム体育室	2月16日(金) ～3月15日(金)		野田市主催 (土・日を除く) ※2月19日、26日の 回は実施します
関宿コミュニティ会館 (いちいのホール内)	2月16日(金) ～3月15日(金)		野田市主催 (土・日を除く)

※各施設への入場は8時30分前から、混雑具合で早めに受付終了する場合があります
 ※駐車場の混雑緩和のため、なるべく他の交通手段をご利用ください

利用に
は、利用
者識別番
号や暗証
番号など
の登録手
続きと住
民基本台
帳カード
のほか
ICカード
リーダー
ライター
が必要にな
りますが、
確定申告
書を国税
庁へイン

柏税務署では土・日曜日、祝日は業務を行っていませんが、2月19日と26日の日曜日に限り、所得税・贈与税・消費税(個人)申告書の用紙配布、作成相談、受付を行います。
 当日は混雑が予想されるため、お早めにお越しください。
 なお、柏税務署の駐車場は、4月中旬まで使用できませんので、公共交通機関をご利用ください(体の不自由な方は、専用駐車場にご案内しますので、案内の者にお申し出ください)。

◆ホームページで申告書の作成
 国税庁のホームページ(<http://www.nta.go.jp>)を利用して確定申告書を作成することもできます。
 ◆インターネットで申告も
 公的個人認証サービスの電子証明書(住民基本台帳カード)をお持ちの方は、自宅や事務所からインターネットで確定申告が簡単にできるe-Tax(国税電子申告・納税システム: <http://www.e-tax.nta.go.jp>)が利用できます。

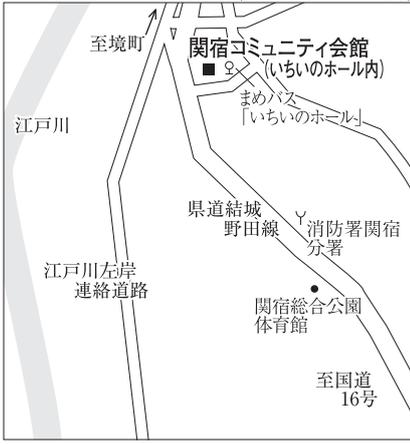
ターネット直接送信でき、また審査結果や受信通知を受け取ることもできますので、ご利用ください。
 なお、インターネットで所得税の確定申告をする際に必要となる電子証明書付住民基本台帳カードの発行は、市民課窓口で3月15日までの火・木曜日に限り窓口時間を19時まで延長しています。

市・県民税の申告は市主催の申告会場へ
 市・県民税の申告書は、3月15日(金)までに上表の日程で実施する、市主催の申告書作成相談会場に、提出してください。
 なお、2月19日と26日の日曜日に限り、勤労青少年ホーム体育室で相談会を行います。電話によるお問い合わせは受け付けていません。
 各会場の地図は6面をご参照ください。また、駐車場の混雑が予想されますので、なるべくまめバスなどの交通手段をご利用ください。
【相談時間】 9時～正午と13時～15時30分。
 ※事前予約は不要ですが、混雑状況により、早めに受付を終了する場合があります

【市・県民税の申告が必要な方】
 平成24年1月1日に野田市に住所があり、次のいずれかに該当する方は、市・県民税の申告が必要です。
 ◎収入はあるが、所得税額を計算して所得税が生じない方
 ◎勤務先から市に給与支払報告書が提出されない方
【収入のない方で申告が必要な方】市・県民税の申告は、国民健康保険税などの算定資料となるほか、幼稚園就園奨励費補助金の受給や市営住宅入居申請の際に必要なことがあります。
 収入がない場合、またはあつても、遺族年金・障害年金・失業給付金などの非課税収入だけの方は、収入0円で申告してください。
 なお、期限内に申告がない場合、所得証明書などが必要な時に交付できない場合があります。
【申告の必要がない方】 税務署に所得税の確定申告を提出した方(予定も含む)や、勤務先から市に給与支払報告書が提出されている、内容に変更のない方
【必要書類】 税理士会による無料申告相談会に同じ。ただし、振込口座の分かるものは不要。
【郵送などによる提出】 申告会場での相談は例年大変混雑します。申告書を作成できる方はご自身で作成の上、添付資料と一緒に〒278-8550野田市役所課税課へ郵送か、申告会場にご提出ください。
 なお、郵送で提出される場合に控えが必要な方は、住所・氏名を記入した返信用封筒に切手を貼り同封してください。
◆確定申告書の受付
 給与収入のみで年末調整をされていない方や、年金収入のみの方、医療費控除を受ける方の所得税の確定申告(平成23年分のみ)は、市主催の申告書作成相談会でも相談を受け付けます。
 なお、記載済みの所得税の確定申告書は、2月1日(水)から課税課窓口や市主催の申告書作成相談会場でお預かりしますが、内容の確認は行いませんので、記入漏れや添付資料漏れなどに十分ご注意ください。
 ※関宿支所、各出張所、各公民館の窓口ではお預かりできません
【問合せ】 市・県民税のことは課税課市民税係、確定申告のことは柏税務署 ☎7146123

■各地区の申告会 場・作成相談会の 会場案内図

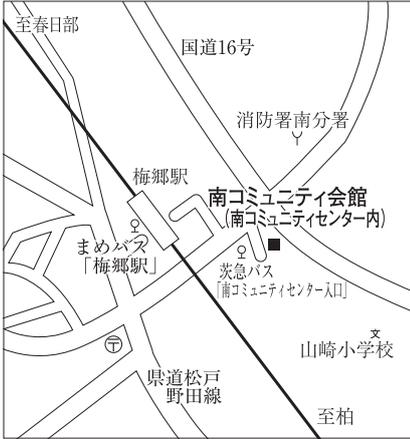
▶ 関宿コミュニティ会館(いちいのホール内)



▶ 勤労青少年ホーム体育室



▶ 南コミュニティ会館
(南コミュニティセンター内)



▶ 北コミュニティ会館
(北コミュニティセンター内)



▶ 中央コミュニティ会館(櫻のホール内)



▶ 東部公民館



▶ 南部梅郷公民館



▶ 北部公民館



▶ 福田公民館



▶ 川間公民館



◎日程と受付時間は、5面の表をご覧ください。
※混雑状況により、予定より早く受付を終了する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

南部・福田地区に

特別養護「椿寿の里」が新設

7月上旬に全室個室で開設予定

特別養護老人ホームは、日常生活に常時介護が必要で、自宅では介護が困難な高齢者に、食事、入浴、排せつなどの日常生活の介護などを行う入所施設です。

市内には、9か所の民営の特別養護老人ホーム(定員29人以下の小規模施設を含む)がありますが、要介護者の増加で入所待機者が年々増えています。



床暖房を全室に(完成イメージ図)

そこで、市では、できるだけ早く施設に入所できるよう、市と県で増設整備費を補助した特別養護老人ホーム松葉園が、昨年4月に定員を40人増員したのをはじめ、平成22年度、23年度で、グループホームを3施設、特定施設(介護付有料老人ホーム)2施設を選定、整備し、民間活力を導入した施設整備を進めてきました。

さらに、7月上旬には、

松葉園同様、市と県が整備費を補助して、民営民営の特別養護老人ホーム「椿寿の里」(山崎2723-3)が南部・福田地区に定員70人の規模で開設されます。

「椿寿の里」は、全室個室で10人が1つのグループで生活す

るユニット型の特別養護老人ホームです。施設では、少数数の家庭的な雰囲気の中で介護が行われ、個室近くには他の入居者と交流できる場所も備えられています。また、全室個室なのでプライバシーの確保や家族が周囲に気兼ねなく訪問できるなどのメリットがあります。

入所申込みは2月6日から

入所は、介護保険要介護認定1から5を受けている方が対象

計画や見直し案などに

皆さんのご意見を



意見に対する市の考え方も公表

市では、計画や条例などを策定する際に、皆さんから意見を募集し、施策に反映させる「パブリック・コメント手続」を実施しています。

域で安心して生活できることを目的とした「野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画(野田市シルバープラン)(素案)」、障がいのある無にかかわらず誰もが相互に人格・個性を尊重し、支

案件名	募集期間	担当課
野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画(野田市シルバープラン)(素案)	2月6日同まで	高齢者福祉課 FAX 71233・1095
野田市障がい者基本計画(素案)及び野田市障がい福祉計画(素案)	2月8日同まで	社会福祉課 FAX 71233・1095
野田市一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)(素案)	2月14日同まで	清掃計画課 FAX 71233・1074

施設と開設準備室の位置図



ですが、野田市指定介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の入所に関する指針に基づき、施設で入所順(優先順)を判定した上で、入所者を決定します。

入所を希望する方は、2月6日同から申し込みを受け付けますので、直接、「椿寿の里」開設

えあう共生社会の実現のための「野田市障がい者基本計画(素案)及び野田市障がい福祉計画(素案)」、廃棄物処理法に基づき、ごみ量の予測やごみの減量対策など、市全体のごみ処理の基本方針を定める「野田市一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)(素案)」の策定作業を進めていますので皆さんの意見を募集します。

また、「野田市一般廃棄物処理基本計画(ごみ編)(素案)」の策定作業に合わせ、皆さんにごみ処理をより身近な問題として意識していただくこと、同計画のサブタイトルルの募集も併せて行います。

◆閲覧は公民館や図書館でも
各案件は、それぞれの担当課

窓口や市役所といちいのホールの行政資料コーナー、各公民館、各図書館、市のホームページで閲覧できます。

意見の募集期間と担当課は表のとおりで、提出方法は、所定の用紙か任意書式で直接持参(平日)か、閲覧場所の意見投函箱、市ホームページからの提出のほかファクス(表参照)、郵送(〒278-18550野田市役所へ。各募集期間最終日の消印有効)で、案件名と担当課名、素案に対する意見を明記し、お送りください。

なお、いただいた意見の概要や意見に対する市の考え方は、ホームページで公表します。

紙上公共施設見学会 「関根名人記念館」

「関根名人記念館」は、東宝珠花出身で、終身名人制から実力名人制への移行や、現在の日本将棋連盟の礎を築くなどの功績から「近代将棋の父」といわれている十三世名人関根金次郎の偉業をたたえ、野田市と関宿町の合併重点事業の一つとして、平成16年4月1日、「いちいのホール」5階に開館しました。

展示室では、金次郎愛用の将棋盤や駒などゆかりの品々や将棋に関する文献や資料、さらに、昨年11月からは、同じ東宝珠花



「空飛ぶ銀河鉄道の夜」で 県知事賞に

小木田昂大くん

平成23年度千葉県児童生徒美術展覧会「第56回こども県展」で、南部小学校4年の小木田昂大くんが、県知事賞を受賞しました。作品は、歯ブラシを使って絵の具を飛ばす「スパッタリング」の技法を随所に用いて宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」を表現した水彩画で、「何枚かの写真を頭の中で組み合わせる想像で描きました。一番苦労したところは最初に絵の具を全体に飛ばす作業かな」と話す小木田くん。意外なことにクラスの誰よりも早く描

き上げたといっています。また、2年生の時も特選を受賞した小木田くんですが、今回、県知事賞の知らせを聞いた時には本当にびっくりしたそうです。普段は週に4回、サッカークラブに通うほどサッカーが大好きで、「将来の夢はもちろんプロサッカー選手」と元氣よく話す小木田くん。最後に「難しいと思うけれど、来年もまた県知事賞を受賞できるよう頑張ります」と笑顔で結びました。

南部小学校4年生・花井在住



渡邊名誉九段の駒は第68期名人戦で使用

出身で金次郎に師事した故渡邊東一名譽九段のご遺族から寄贈された宮松影水作の「盛り上げ駒」なども展示しています。

また、展示室の隣には、対局室があり、毎日、愛好者が駒を指し合う音が響いています。

21年からは、4年連続となる



「ユニバーサル杯女流名人位戦」の会場にもなりました。

展示室は9時～17時、対局室は9時～21時、いずれも無料で火曜日(祝日を除く)と年末年始を除いて利用できます。詳細は商工課までお問い合わせください。

トピックス

地域の安全を見守る 交通指導員の視閲式

野田交通安全協会では、1月6日に市役所で、通学路をはじめ、各地域の事故防止に努める交通指導員の年頭視閲式を開催した。



警笛を実際に鳴らしての点検も

視閲式は、毎年年頭に指導員の服装や装備を改めて点検するもので、今年は78人が参加。視閲官からさらなる事故防止に努めるよう訓示を受けた指導員は、市民の安全を守るため地域に戻り活躍する。

防火への意識を高める 恒例の消防出初式

消防本部では、1月8日に文化センターなどで恒例の消防出初式を開催し、消防職員や団員など約800人が参加した。



一斉放水の迫力を間近で

式典に続き、「野田若とび会」によるはしご乗りや西武台中・高校の吹奏楽の披露、団員の分列行進などのほか、ミニ消防車の試乗コーナーには多くの親子連れの姿も見られ、防火への意識を高めた。

カブと鶏もも肉の治部煮風



古矢愛子さん(木間ヶ瀬)

①カブは茎を少し残して縦に4等分、ニンジン
は厚さ1センチの半月切りにする②鶏肉は一口大に
切り、分量外の塩、酒少々で下味を付け、かたくり粉
をまぶす③鍋に①とだし汁を入れ、落しぶたをして
中火で煮て、野菜が柔らかくなったら、合わせ調味
料を加える④②を③に一つずつ加え、弱火で鍋をゆ
すりながら鶏肉に火を通す⑤最後にお好みで分量
外のしょうゆ小さじ1で味を調えたら出来上がり。
※母が大好きなわが家の定番です。ユズの皮の千切
りを載せると、さらに香りと彩りが加わります

《材料》4人分:鶏もも肉200グラム、カブ5個、ニンジン1
本、だし汁400cc、合わせ調味料(酒大さじ2、みりん大さじ
2、砂糖小さじ1、塩小さじ1、しょうゆ小さじ2)

なつかしの 写真館



写真提供=飯田國子さん(目吹)

写真は昭和17(1942)年8月の旭郵便局(現在の目吹郵便局)開局祝いの様子を写したものです。

新しい門出に家族総出で近所の方を招いてお祝いしたそうです。

郵便局では、昭和30年ごろまで、手動での電話交換業務も行っており、「当時の通話の仕組みは、相手と話す前に、まず交換手に電話番号を伝え、電話線をつない

でもらわないと通話できないものでした。郵便局内の電話が鳴ると、先方から確認した通話先に、交換台の配線ソケットを間違えなく入れ替える細かい作業でしたね」と、当時の業務を振り返る飯田さん。

「今では交換業務は電話会社で自動化されていますが、昔は深夜の電話にも備え、24時間体制でした」と懐かしそうに話していました。



地区社協訪問(23)

木間ヶ瀬地区社会福祉協議会

木間ヶ瀬地区社協は、平成15年9月に「木間ヶ瀬地区自治会連合会」が中心となって、自治会長や民生委員など地域の方の協力のもとに発足しました。

癒やしのある活動を自然体で

同社協では、地域の方が自然体で参加し、癒やし癒やされるような場の提供を目指しています。

昨年は、震災復興への支援として、夏に有志の方から提供されたTシャツ約700枚を送り、秋に「公民館まつり」で販売した焼



「福祉まつり」は毎年超満員に

人が参加しています。さらに、地域の教育力向上に生かすという市の取り組み

きそばや豚汁などの売上金全てを義援金として寄付しました。

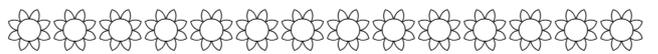
また、2月に関宿南部公民館で行う「福祉まつり」では、落語や手品、歌謡ショーのほか、地震対策や健康維持の講演会を開くなど、毎年工夫を凝らし、毎回約300



児童とグラウンドゴルフで交流も

みにも協力し、地域の二つの小学校で年1回実施している児童と高齢者によるグラウンドゴルフ教室や、小中学校の要望に応じて地域の方が行っている草取りやペンキ塗りなどの作業を支援するなど、ニーズに合わせた活動を行っています。

【問合せ】木間ヶ瀬地区社協・逆井 7198-1092



同展は今年で12回目を迎える

「お城」周辺の魅力をカメラにおさめて

関宿城博物館周辺を題材にした公募写真展「関宿城百景写真展」が、1月14日から2月12日まで同館で開催されている。

富士山などを背景にした四季折々の風景や風揚げ、マラソン大会などの行事を撮影した力作26点に、「見慣れた場所だけど作品になるとまた違った景色に見えますね」と来場者は足を止めて見入っていた。

江川水田型市民農園で

田植えや稲刈り体験を

江川地区の水田型市民農園では、今年度の参加者を募集しています。

手植えによる田植え、草取りや稲刈りに加え、ホテル観察会や自然観察会なども体験できます。

【区画数】先着50区画・原則一人1区画（約30平方メートル）、5人以上の団体で参加する「オナー型」は先着40区画（1区画約150平方メートル）

【利用期間】4月～9月

【利用料金】3千500円。小学生以下は千500円、3歳以下は無料。

「オナー型」は、1区画2万5千円

※利用料金は、米作り経費のほか、ピオトープ（生物生息空間）の整備にも役立てられています



子どもたちも一緒に田植えに挑戦

【申込方法】2月29日（金）までに、はがき（住所・参加者全員の氏名・年齢・電話番号を明記）か直接電話で、〒270-0235尾崎224-1（株）野田自然共生ファーム ☎7157-4200へ

※先着順のため、募集区画数になり次第、受付を終了します

【問合せ】野田自然共生ファーム ☎7157-4200

保育所と学童保育所で

4月の入所児を募集



保育所と学童保育所の平成24年4月の入所児童を募集しています。

申込用紙は、いずれも保育課、児童家庭課、関宿支所、各出張所で配布中で、受付は、2月10日（金）までの8時30分から17時15分（土・日を除く）です。

そのほか、認可保育所では、保育所用申込用紙の配布・受付と学童用申込用紙の配布、学童保育所では、学童用申込用紙の配布のみ行っています。

◎保育所 乳幼児の保護者や同居の親族などが、①常に家事以外の仕事をしている、②妊娠中か出産後間がない、③疾病や負

【申込方法】2月29日（金）までに、はがき（住所・参加者全員の氏名・年齢・電話番号を明記）か直接電話で、〒270-0235尾崎224-1（株）野田自然共生ファーム ☎7157-4200へ

※先着順のため、募集区画数になり次第、受付を終了します

【問合せ】野田自然共生ファーム ☎7157-4200

忘れずに子ども手当の申請を

子ども手当は、平成23年10月1日の国の制度改正により、23年10月から24年3月までの手当月額が変更となり、支給要件も変更となったことから、すでに受給中の方も含めて、全ての方の申請が必要となりました。

市では、昨年の10月中旬に、これまで手当を受けていた方全

震災による千葉県災害義援金を受付

県の東日本大震災による住宅一部損壊世帯への義援金の配分額が1世帯あたり1万5千円に決定しました。また、義援金の受付期間が2月29日（金）まで延長となりましたので、早めに申請をお願いします。

【申請できる方】平成23年3月

家庭での高齢者介護の講義・実習

市では、高齢者を介護をしている方や介護に関心のある方を対象に、日本赤十字社の講師による「高齢者家庭介護教室」を開催します。

【日時・会場】2月22日（金）9時30分～正午 東部公民館、14時～16時30分 北コミュニティ会館
【内容】高齢者介護の方法、寝

ごみ袋引換券の残りを トイレットペーパーに

市では、「ごみ成長ゼロ」を目指し、市民の皆さんと一緒に分別方法の徹底やリサイクルの推進などに取り組んでいます。この結果、平成7年のごみ出しルール改正以来、毎年8千トンを超える資源が回収され、ごみの減量に大いに役立っています。

◆回収した資源を皆さんに還元
ごみの減量化・再資源化を進めるため、今年も指定ごみ袋引換券の残券を、トイレットペーパーに交換する還元事業を下表の日程で行います。

■交換の日程と場所

日程	時間	場所
2月1日(日) 2月15日(日)	9時～17時	樺のホール (1階エントランスホール)
2月16日(月) 3月1日(日)		南コミュニティ会館 (1階ラウンジ)
3月2日(金) 3月16日(金)		北コミュニティ会館 (1階ロビー)
3月17日(土) 3月31日(土)		勤労青少年ホーム (1階ロビー)
		関宿福祉センターやすらぎの郷 (会議室)

※勤労青少年ホームを利用される方は、勤労青少年ホームの駐車場が文化センター駐車場をご利用ください
※交換は表内のいずれの施設でも可能です
※関宿北部公民館(旧関宿町の北コミュニティセンター)では交換を行いません

トイレットペーパーは、皆さんから資源として出された、古紙100パーセントの再生品です。交換は、引換券1枚(ごみ袋10枚分)につき1パック(6ロール入り)で、ごみ袋20枚券の場合は

2パックになります。また、23年度分の指定ごみ袋引換券の有効期限は24年3月31日までです。期限を過ぎると、指定ごみ袋やトイレットペーパーとの交換はできませんので、ご注意ください。なお、24年度分の引換券は、3月中旬ごろに郵送します。
【問合せ】清掃計画課

差別や偏見をなくすために

あらゆる差別や偏見をなくす取り組みの一環として、市では、「人権教育講演会」を開催します。
【日時・会場】2月17日(金)13時30分～15時市役所8階大会議室

【講師・演題】高橋雅裕氏(千葉地方事務局松戸支局総務課長)
【演題】「エセ同和行為の対応」
※手話通訳と要約筆記あり
【問合せ】人権施策推進課

男女共同参画の社会を目指して

男女共同参画社会の実現への取り組みを知っていただくことと、市では、男女の性差を踏まえた健康づくりをテーマとした講演会を開催します。
【日時・会場】2月19日(日)13時30分～15時市役所8階大会議室

【講師・演題】久保田芳郎氏(総合病院院長)による「生涯現役を目指し、いつまでも若く、元気！」
※手話通訳あり。2歳就学前の幼児の託児サービスあり(事前に電話で予約)
【問合せ】男女共同参画課

シニアの生きがいづくりを支援

シニア世代の生きがいづくりと人生設計を支援しようと、市では、2月23日(日)13時30分～15時30分樺のホール・小ホールで、菊地幸夫氏(弁護士)による「裸

の自分を磨こう」と題した講演会とボランティア団体の「実践発表会」を開催します。
※手話通訳と要約筆記あり
【問合せ】社会教育課

市の郷土史を知る集中講座

市では、皆さんに広く野田地域の郷土史を知っていただくことと、野田市史集中講座「古代・中世の野田地域」を開催します。
【日時・会場】2月25日(日)13時30分～16時15分市役所8階大会議室

【講師・内容】川尻秋生氏(早稲田大学文学学術院教授)による「平将門の乱と相馬御厨」、平野明夫氏(野田市史編さん専門委員)による「関宿城主築田氏」
【定員】先着150人。当日会場受付
【問合せ】市史編さん担当

シリーズ「まめバス」⑪ 町並みや自然を楽しめる 「関宿城ルート」



「まめバス」は、昨年4月に大幅にルートを見直し、間もなく1年を迎えます。その見直しの中で「関宿城ルート」は、限られた予算の中で、より多くの方に利用いただけるよう、「関宿城まつり」開催時の臨時運行、「やすら

ぎの郷」への乗り入れ、「関宿中公公民館入口」バス停の新設、「観音前」バス停の移設を行いました。なお、「関宿城ルート」沿線には多くの文化財が存在し、特に関宿城博物館付近では、旧関宿藩城下の名残ある町並みを車窓から楽し



今季節は冠雪する富士山の姿
調整課
【問合せ】企画

野田・ふるさとめぐり
理窓会記念自然公園の梅



同園では梅のほか桜や睡蓮なども楽しめます

理窓会記念自然公園は、東京理科大学が創立100周年を記念して、昭和55(1980)年に開園した面積約12万平方メートルの自然豊かな公園です。

園内には、アカマツやコナラ、クヌギなど約20種類の樹木の中を散策できる約25キロメートルの散策路が整備されています。

甘い香り漂う紅白梅の競演

また、ヒヨドリやカッコウをはじめ、冬には池にハクチョウやカモなどの野鳥も見られ、2月下旬から3月上旬にかけて紅白合わせて50本以上の梅の花が見ごろになります。梅林に漂う甘酸っぱい香りはひと足早い春の気配を届けます。

<アクセス>まめバス「南ルート・白鳥の池入口」下車徒歩約1分※駐車場はありませんので、バスや電車などをご利用ください

<問合せ>東京理科大学管財課(野田) ☎7124-1501

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動(会員募集・催し物)の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

講座・教室

◆成年後見人などの講演会 2

月14日(日)13時15分～16時20分柏市民文化会館で。成年後見人や相続に関する講演のほか、石川勝美氏(プロゴルファー・石川遼選手の父)による「家族ときどきゴルフ」と題した講演。定員千人。当日会場へ。☎(社)千葉県宅地建物取引業協会 ☎7163-3191

◆韓国本格海鮮キムチ漬け教室

2月18日(日)10時～正午 櫻のホールで。先着16人。材料費千500

円。エプロン、三角巾、布巾持

参。申込みは2月5日(日)～16日

☎(国本)048(754)1009へ

◆ほのぼの土曜市民講座 2月

18日(日)13時30分～16時30分 興風会館で。長江曜子氏(聖徳大学教授)による「絆を考える」。先着60人。参加費500円。当日会場受付。

☎(同館)7122-2191

◆NPO野田レクリエーション協会

講習会 2月19日(日)10時～正午 総合福祉会館で。「スカットボール」で楽しむ健康づくり。スティックでボールを打ち得点穴に入

れて得点を競う。先着30人。参加費300円。タオルと運動靴持参。申込みは2月5日(日)～18日(日)には

がきかファクス(住所・氏名・年齢・性別・☎を明記)で〒278-0002 木野崎1758-48 神山 ☎

☎7124-0039へ。☎(布

目)090-7822-8512

◆うまれるってステキふしぎ

2月19日(日)14時～16時 中央コミュニティ会館(櫻のホール内)で。命の誕生を楽しく親子で学ぶワークショップ。小学生の子と親。

先着20組。参加費1人500円。申込みは2月5日(日)～17日(金)に電

話かファクスで ☎(NPO)野田こども劇

場 ☎7124-8419へ

◆アロマとハーブの世界 2月20日(日)10時15分～11時30分 南コ

満点の星空の中でお目当ての星座を見つけるのは意外に難しいものです。この本では、誰でも見つけられる一等星を手がかりに、周りの星座を次々に見つけていくユニークな手法を紹介しています。



「誰でも探せる星座」
浅田英夫・著
地人書館

New Books

北図書館の推せん図書

興風図書館 ☎7123-7611
南図書館 ☎7125-7981
北図書館 ☎7129-8811
せきやど図書館 ☎7198-4946



「かしのきホテル」
久保 尚・作
駒宮 録郎・絵

ここは森のかしのきホテル。「どんなお客も区別をしないで泊めますよ」。それなのにわがままなお客の一言でみんな新しいホテルに移ってしまいます。時代を超えて読み継がれた絵本の復刊です。

◆介護教室 2月25日(日)14時～15時 野田ライフケアセンターで。

「介護予防は元気なうちから」がテーマ。先着30人。申込みは2月5日(日)～24日(金)に同センター ☎7123-6997へ

イベント

◆研墨会小・中学生書初展 2

月9日(日)～12日(日)10時～16時(最終日は14時まで) 市役所ふれあいギャラリーで。☎(西村) ☎7124-9664

◆つくしんぼミニコンサート

2月10日(日)12時30分～13時 市役所1階つくしんぼで。「アメーzing・グレース」や「ロンドンデリーの歌」など。当日会場へ。☎つくしんぼ

◆ゆう&みいで各種イベント

①育児の日：2月12日回10時～11時30分。当日会場へ。②お弁当を食べよう：2月16日回10時～13時。先着5組。③ゆうみいランド：2月21日回10時～11時30分。8組(抽選)。育児相談や「楽しい食卓」をテーマにしたミニ講座など。①②は費用50円。③は200円。②③は0歳～3歳の子と親。

申込みは②は2月6日回～15日回、③は14日回までに㊦ゆう&みい ☎7124-1367へ

◆野田市建築業組合チャリティ包丁研ぎ 2月18日回11時～16時。時文化会館前で(受付は14時まで。申込状況で時間の繰り上げあり)。

1本300円(1人2本まで)。包丁は袋に入れ当日持参。雨天中止。収益は社会福祉事業へ。㊦ 柴谷 ☎090-8648-4524

◆北部将棋同交会将棋大会 2月19日回9時～16時北部公民館で。先着50人。参加費千円(昼食代など)。申込みは2月5日回～12日回白井 ☎7123-3008へ

◆野田地方史懇話会史跡探訪 2月26日回8時30分梅郷駅東口集合。16時解散。野田を通る東往還(日光街道)の3宿(梅郷・中里・関宿)をバスで巡る。先着30人。参加費3千円。弁当、飲み物持参。申込みは2月10日回

16日回に鈴木 ☎090-8345-5718へ

募集・相談・その他

◆県民体育大会スキー競技選考会出場者 2月26日回9時30分から会津高原たかつえスキー場で。大回転。市民が市内在学・在勤の方。参加費千円(保険料など)。

◆野田市スキー協会(野田636)から申込書を取り寄せ2月15日回までに参加費を添えて申込み。 圃永井 ☎7122-2397

◆平成24年度市民野球大会の新規出場チーム 登録申込みは2月8日回までにはがき(チーム名・代表者・住所・㊦を明記)で〒

278-0055岩名1017-4増田 ☎7124-9698へ。

◆遺言・相続無料相談会 2月14日回13時～17時北部公民館で。高齢期のライフプラン、遺言、相続、成年後見に関する相談。先着4人。申込みは2月5日回

◆2月は省エネルギー月間 冬期は暖房のためのエネルギー消費が多いため、次のポイントに注意し、地球温暖化の防止を。①室温は20度以下を目安にする。②使わないときはスイッチを切る。③外出時はプラグを抜いて待機電力をカットする。 圃関東

電気保安協会柏事業所 ☎7166-8720

会員募集

◆サークル名(活動内容)・活動予定日時・活動予定場所・募集対象(ないものは初心者、老若男女問わず)・会費(㊦は月会費、㊧は年会費、㊨は入会金)・連絡先

◆フラサークル・クウーラニ 3月3日回10時～正午南部梅郷公民館などで。女性。㊦3千円。林 ☎7125-3190

りあな 島山莉杏奈ちゃん (21.8.16生)

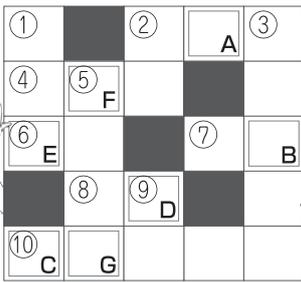


◎のだったこクイズ当選者：1月1日号の正解は「しみんさんかてじきそつこうけいかく」でした。72人の正解者の中から抽選の結果、当選者は石黒洋子様、遠藤路子様、下地悦子様、外園剛様、高崎進様、千阪光枝様、日野節子様、松崎チヨ子様、山崎澄子様、吉田美男様(五十音順)です。

のだったこクイズ

【問題】マス目の中に言葉を埋め、二重ワクの中の文字をAからGの順に並べて答えを作ってください。ヒント：今号の1ページに答えがあります。(出題：秘書広報課・参考：大辞林)。

【タテのカギ】①「時間」を英語で。②郵便番号は278-0054。③今年2月が29日まで。④豆まきをしたり恵方巻を食べたり。⑤盤上に白と黒の石を打つ。「ヨコのカギ」②漢字で「牛蒡」。④貝塚や古墳など生活のあとが残る場所。⑥青森県と岩手県の一部の旧国名。⑦小。中。一。⑧ハナ



ジウムの元素記号。⑩中国の魏呉蜀の時代を記した書。【応募方法】官製はがきに2月15日回必着で、答え(ひらがなでもカタカナでも可)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市報に対するご意見を明記し、〒278-8550野田市役所秘書広報課「のだったこクイズ」係まで。正解者の中から抽選で5名様に「図書カード」を進呈いたします。

正解は当選者が3月1日号で発表します。なお、当選者の方は氏名を紙面に掲載させていただきますので、ご了承ください。

◎市報のだにお子さんの写真を：「わんぱく登場」や「わが家の天使」のコーナーで紹介。事前に秘書広報課広報係へ



はるひと 土肥遼旬くん (23.5.1生)



船形香取神社

御社擅御膳献上式

「オビシヤ」とは、春に行われる年中行事の一つで、起源や由来は諸説ありますが、地域により弓矢射的を射るもの、当番の家に集まって飲食を行うものなど、市内にもさまざまなものがあります。

中でも、船形のオビシヤは「船形香取神社御社擅御膳献上式」として市の指定文化財となっています。

午前中の「オゼンマイ」では石川山、猪穴など15の村組が交代で年番を務め、行事を取り仕切り、次の年番に「オトウ」と呼ばれる文書の入った木箱を渡し、謡を披露して引き継ぎます。

午後のオビシヤは各村組

に分かれて行われ、組の当番が次の家に引き継がれます。

オゼンマイの最初に行われる献饌では、当番の組の男たちによって、膳に載せられた29品目の神饌が次々に拝殿に運ばれます。皆草履を履いて扇子を持ち、紙で口を覆って歩きます。

お膳の内容は、みきすじ(神酒錫、神酒徳利のこと)、おと(オトウ)、御幣、御札、あをさば(青木箸)、あらいごめ(洗米)、ふな、だいこんくしがたぎり(大根櫛形切り)、しいたけ、かんぴょう、しめこん(凍み蒟蒻)、あをこぶ(青昆布)、とうふ、やまいも、かつおぶし、せり、にんじん、めうど(独活の芽)、あぶつき、せいご(ニゴイ)、くわい、かちり、いなだ(ブリの若魚)、こんにやく、たくわん(沢庵)、ちようし(御神酒の銚子)、さかづき、鶴



古式にのっとり厳かに

亀(聖護院大根でつくった飾り物)、鯉となっていて、「ごちそうまつり」と呼ばれるほど、神饌の種類が豊富なことで知られます。

地元には天明9(1788)年に書かれた祭礼の取り決めに關する古文書が残っており、この文書には御飯と御汁、漬物、煮物、酢の物から成る本膳と御二汁など二ノ膳、漬物や焼魚の引物という「御献立」に29品目の神饌が書き残されています。

なお、船形香取神社社壇御膳献上式は2月11日(土)10時ごろから船形香取神社で見ることが出来ます。

【参考文献】『千葉県祭り・行事調査報告書』千葉県教育委員会・2002

2月の休日当番医

休日当番医での診療時間

外科・産婦人科 = 9時～22時 (ただし16時～19時は除く)

内科 = 9時～16時 (19時～22時は急病センターで行います)

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
5日(日)	梅郷整形外科クリニック(☎7125-2011)	大槻医院(☎7127-3424)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
11日(土)	門倉医院(☎7124-5311)	はたのこどもクリニック(☎7123-7121)	小張総合病院(☎7124-6666)
12日(日)	山崎外科内科(☎7122-2359)	野田病院(☎7127-3200)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)
19日(日)	西村クリニック(☎7123-0050)	奥野循環器科クリニック(☎7123-7711)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
26日(日)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	野田南部診療所(☎7121-0171)	杉崎クリニック(☎7125-1070)

*休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

急病センター

☎7125-1188

▼内科・小児科 = 19時～22時(毎日)

▼歯科診療 = 9時～12時(休日)

▼本号では、こども県展で県知事賞を受賞した小木田くんをご紹介します。木田くんは、他にも市内の小中学校から県教育長賞に2人、県造形教育部長賞に1人、特選に17人、準特選に43人が選出されるなど、素晴らしい成績を収められました。▼皆さんの活躍に驚かされるとともに、あらためて未来を担う子どもたちの安全を守ることが大切であると実感しています。▼市では、放射能問題に対し、さらなる安全安心の確保に向け、私有地も含めた除染計画の策定に取り組んでいきます(ゆ)

編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり